

こもればの森 ウッドランドクラブ通信 8月号

宮城県こもればの森 森林科学館 2011年8月25日発行

栗原市花山字草木沢角間10-7 tel/fax0228-56-2330

夏休み期間中、森林科学館には家族連れを中心にたくさんの方が訪れてくださいました。神戸市から帰省中の親子連れはクラフト体験を楽しんでいました。子ども会の皆さんは大人も子どもも川遊びに夢中です。川から上がってからはネイチャークラフトに挑戦、夏休み工作の宿題をやる子もいます。

捕ってきた昆虫は図鑑で調べよう。特徴は？色は、形は？



クラフトコーナーは充実しているよ、国宝級のクラフトマンもいるしね



ちょっと、お勉強

シデムシがミミズの死がいを食べています。やがては土壌生物にも分解され土に戻ります。森の中は自然のサイクルの仕組みがちゃんとしています。



若柳の大畑子ども会の皆さんです。川遊びや昆虫探し、クラフトなどを体験しました。「夏休みは海に行けなかったけどこへ来て満足した」と感想を述べてくれました。又、おいでくださいな。



蔵王からニュース

夏の草花たち・・・
今頃の花は日があまり当たらないところや森の中が好きな花が多いです。
(8月中旬 森林科学館裏の森の中)

(フシグロセンノウ)
うす暗い森の中に忽然と咲いています。あざやかな橙色がよく目立ちます



(オタカラコウ)
草の中からによっきり長い茎を伸ばし黄色の舌状の花をたくさん付けます



ヨツバヒヨドリで吸蜜中のアサギマダラです。海を渡る蝶としても有名ですが、国蝶の候補にもなった蝶で飛び方も優雅で羽の模様も幾何学的できれいです。盛夏の高山ではよく見ることができます。



(次回・・・ウッドランドクラブ募集!!)

●9月25日(日) 10時～13時30分 初秋の自然観察とお茶会

参加ご希望の方は、電話かFAXでお申し込みください。ふるってご参加を、お待ちしております